

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっております。
- (4) 引当金の計上基準
退職給与引当金…期末の要支給額の全額を計上しています。
会館補修引当金…補修に要する額の見積り額を計上しています。
- (5) 消費税等の会計処理
該当事項はありません。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
【特定資産】				
表彰弔意積立金	2,024,227	18	0	2,024,245
退職給付引当資産	1,342,834	12	0	1,342,846
会館運営維持積立金	24,353,831	600,206	0	24,954,037
会館補修引当資産	9,917,959	82	515,460	9,402,581
口腔保健センター積立金	4,751,993	300,094	0	5,052,087
小計	42,390,844	900,412	515,460	42,775,796
合計	42,390,844	900,412	515,460	42,775,796

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
【基本財産】		—	—	—
小計	0	—	—	—
【特定資産】				
表彰弔意積立金	2,024,245	—	2,024,245	—
退職給付引当資産	1,342,846	—	—	1,342,846
会館運営維持積立金	24,954,037	—	24,954,037	—
会館補修引当資産	9,402,581	—	—	9,402,581
口腔保健センター積立金	5,052,087	—	5,052,087	—
小計	42,775,796	—	32,030,369	10,745,427
合計	42,775,796	—	32,030,369	10,745,427

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備考
建物	59,600,000	41,720,000	17,880,000	
医療機械	8,412,623	6,771,280	1,641,343	
什器備品	9,991,195	7,857,314	2,133,881	
合計	78,003,818	56,348,594	21,655,224	

8. 引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高

(単位：円)

引当金の名称	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,342,834	12	0		1,342,846
会館補修引当金	9,917,959	82	515,460		9,402,581
合計	11,260,793	94	515,460	0	10,745,427

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載している
2. 引当金等の明細
財務諸表に対する注記に記載している